

# 安全データシート

## 1 製品及び会社情報

製品名: アルミエース202S  
用途(種類): 脱脂洗浄剤(アルカリ性)  
会社名: 株式会社 ナカタニ  
住所: 〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-3  
担当部門: 油剤部 油剤課  
電話番号: 03-3833-2501  
FAX 番号: 03-3833-2530  
緊急連絡先: 油剤課 TEL03-3833-2501  
受付日時: 月曜日～金曜日 9:00～17:00  
整理番号: 2002110  
作成・改訂年月日: 2013年4月2日

## 2 危険有害性の要約

この商品は、記載の法令に該当しますので、該当する法令の内容を確認し取扱ってください。

特有の危険有害性:

GHS分類

物理化学的危険性: 分類基準に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分3

皮膚腐食/刺激性: 区分1

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分1

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 区分1(呼吸器系)

環境に対する有害性

水生環境有害性・急性: 区分3

GHSラベル要素

シンボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

金属腐食のおそれ  
重篤な皮膚の薬傷・目の損傷  
呼吸器の障害  
水生生物に有害

注意書き

【予防策】

環境への放出を避けること  
この製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないこと  
取扱後は手をよく洗うこと  
保護手袋/保護具/保護眼鏡/保護面/保護マスクを着用すること  
使用後は保護具をよく洗う

【対応】

飲み込んだ場合: 口をすすぐ、無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける  
皮膚(または髪)に付着した場合: ただちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと  
皮膚を流水/シャワーで洗うこと  
目に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して  
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。ただちに医師に連絡  
すること。

【保管】

汚染された衣類を再利用する場合には洗濯をすること  
内容物/容器の廃棄は、地方自治体の規制に従って行うこと  
容器を密閉して、夏季は涼しい場所、冬季は5°C以上の換気の良いところで  
施錠して保管する

【廃棄】

内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事の  
許可を受けた専門業者に委託して適切に処理する

【使用上の注意】

貯蔵条件によって、成分の一部が析出、沈殿することがある  
その際は加温・溶解し、均一化して使用する

その他の危険有害性： アルミニウムに対して腐食性がある  
酸と反応すると発熱する

### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

| 成分     | 含有量(wt%) | CAS NO.   |
|--------|----------|-----------|
| 水      | 残量       |           |
| 苛性ソーダ  | 5%未満     | 1310-73-2 |
| 苛性カリウム | 3%未満     | 1310-58-3 |
| 界面活性剤  | 非公開      | 非公開       |
| 色素     | 非公開      | 非公開       |
| ビルダー   | 非公開      | 非公開       |

### 4 応急措置

飲み込んだ場合： 口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける  
 皮膚に付着した場合： 汚染された衣類及び付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う  
 直ちに医師の処置を受ける  
 目に入った場合： 水で注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること  
 吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる  
 気分が悪いときは、医師の処置を受ける  
 暴露した場合： 医師の処置を受ける

### 5 火災時の措置

消火剤： 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水  
 使ってはならない消火剤： 情報なし  
 特有の消火方法： 火元への燃焼源を絶ち、適切な消火剤を使用して消火する  
 消火作業は、可能な限り風上から行う  
 消化のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置を行う。  
 消火を行う者の保護： 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する  
 燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、硫酸化合物系のガス等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する

### 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
 保護具及び緊急時措置： 作業には、必ず防護具(手袋、眼鏡)を着用する。必要に応じ換気を確保する。  
 多量の場合は、人を安全に退避させる。  
 環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること  
 二次災害の防止策： 情報なし

### 7 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

技術的対策： 取扱場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する  
 注意事項： 貯蔵条件によって、成分の一部が析出・沈殿する事がある  
 その際は加温・溶解し、均一化して使用する  
 安全取り扱い事項： 適切な排気換気装置を使用する。取扱後はよく手を洗う。適切な保護具を着用する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしない

#### 保管

適切な保管条件： 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること  
 安全な容器梱包材料： 情報なし

### 8 暴露防止及び保護措置

設備対策： 取扱場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。  
 適切な排気換気装置を使用する  
 管理濃度： 設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会： 設定されていない  
ACGIH： 設定されていない

保護具

呼吸器の保護具： 状況に応じ着用  
手の保護具： ゴム保護手袋  
眼の保護具： 安全ゴーグル  
皮膚及び身体の保護具： 長袖作業着  
適切な衛生対策： 情報なし

9 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状： 微青色の液体  
臭い： 僅かな香料臭  
pH： 14(原液)

物理的状态が変化する  
特定の温度/温度範囲

沸点： 情報なし  
融点(流動点)： 情報なし  
引火点： 検出せず

燃焼または爆発特性

燃焼又は爆発限界： 上限:情報なし 下限:情報なし  
蒸気圧： 情報なし  
蒸気密度： 情報なし  
比重(密度)： 1.05g/mL(25°C)

溶解度

水溶解性： 溶解  
溶媒溶解性： 情報なし  
自然発火温度： 常温で空気と接触しても自然発火しない  
分解温度： 情報なし  
臭いの閾値： 情報なし  
蒸発速度： 情報なし  
燃焼性(固体、ガス)： 情報なし  
粘度： 情報なし  
その他データ： 情報なし

10 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の使用では安定。低温(冬場)において一部沈殿する事がある  
危険有害反応可能性： アルミニウムに対し腐食性がある。酸と反応すると発熱する  
避けるべき条件： 情報なし  
混触危険物質： 情報なし  
危険有害な分解生成物： 情報なし  
その他： 情報なし

11 有害性情報

急性毒性(経口・経皮・吸入)： 情報なし  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性： 情報なし  
眼に対する重篤な損傷性/刺激性： 情報なし  
呼吸器感作性又は皮膚感作性： 情報なし  
生殖細胞変異原性： 情報なし  
発がん性： 情報なし  
生殖毒性： 情報なし  
特定標的臓器毒性、単回ばく露： 情報なし  
特定標的臓器毒性、反復ばく露： 情報なし

## 12 環境影響情報

|          |      |
|----------|------|
| 生態毒性:    | 情報なし |
| 残留性・分解性: | 情報なし |
| 生体蓄積性:   | 情報なし |
| 土壌中の移動性: | 情報なし |
| オゾン層有害性: | 情報なし |

## 13 廃棄上の注意

残余廃棄物または汚染容器・包装:  
都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する

## 14 輸送上の注意

|             |  |
|-------------|--|
| 国際法規制:      | 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う   |
| 国内法規制:      | 陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う<br>海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う<br>航空輸送: 航空法に定められている輸送方法に従う                |
| 輸送の特定の安全対策: | 6項 漏出時の措置を参照<br>7項 取扱及び保管上の注意を参照<br>容器の破損、漏れがないことを確かめる。荷崩れ防止を確実にを行う<br>該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。緊急時応急措置指針番号:171 |

## 15 適用法令

|                  |                                      |
|------------------|--------------------------------------|
| 労働安全衛生法:         | 施行令第18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物(政令第319号) |
| 船舶安全法:           | 危規則2.3条危険物告示別表第1有害性物質                |
| 航空法:             | 施行規則第194条危険告示別表1その他の有害物質             |
| 水質汚濁防止法:         | 規制対象物質(生活環境項目 りん)0.19(P2O5として)       |
| 海洋汚染防止法:         | 施行規則第30条の2の3、国土交通省告示・個品運送P           |
| 化学物質管理促進法(PRTR): | 該当しない                                |
| 毒物及び劇物取締法:       | 該当しない                                |
| 火薬類取締法:          | 該当しない                                |
| 高圧ガス保安法:         | 該当しない                                |
| 消防法:             | 該当しない                                |

## 16 その他の情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。